

東大比較文学會主催
2014年度若手奨励研究コロキウム

ジャンルの生成と分化

作家論から見直す

総合司会 佐藤光 (東京大学)

開会の辞 菅原克也 (東京大学)

発表①

〈音〉と物語に関する比較芸術研究
——寺山修司脚本によるラジオドラマを巡って



※『寺山修司の世界』
(新評社、1980) 表紙より

発表者：堀江秀史 (ほりえ ひでふみ)

(東京大学大学院総合文化研究科 比較文学比較文化コース博士課程)

ディスカッサント：伊藤由紀 (いとう ゆき)

(早稲田大学総合研究機構プロジェクト研究所オペラ／音楽劇研究所 招聘研究員)

発表②

芥川龍之介の群衆表象と歴史小説
——背景の「人人」に注目して



発表者：李碩 (イ ソク)

(千葉商科大学 非常勤講師)

ディスカッサント：神林尚子 (かんばんやし なおこ)

(東京大学大学院総合文化研究科 比較文学比較文化コース博士課程)

閉会の辞 今橋映子 (東京大学)

お問い合わせ (東大比較文学会事務局)

03-5454-6330

todai-hikaku@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp

2014年12月19日(金) 14:00～17:00

東京大学駒場 I キャンパス

18号館4階コラボレーションルーム3